

二階堂まり実行委員長あいさつ

こんにちは。二階堂まりです。お暑い中、忙しい中、こまえ平和フェスタに参加いただきありがとうございます。台風と猛暑、色々と被害に遭われた方のことを思います。少しでも早く復旧が進むよう願っています。猛暑、大雨も異常ですけれど、もり・かけ問題とか公文書改ざんとか、それをうやむやにしようとする姿勢とか、今の日本の政治は異常だと思います。私たちの命が大切にされていないことをとても感じます。ドイツの友だちは「どうして日本人は怒らないの。自分の国ならあの中の一つでも起これば政権は倒れているよ」といわれます。日本人というのは自分たちの未来、子どもたちの将来を考えないのかななどと思ってしまうことがあります。



中米にあるコスタリカという小さな国は1948年に軍隊を捨てました。そして本当に軍隊の無い豊かな国になっています。第2部のパネルディスカッションでは「コスタリカから学べることは」という題で色々なことを皆さんと考えたいと思います。それからこの平和フェスタのテーマは「平和な未来を子どもたちへ」ですが、平和ってなんだろう、戦争が無いだけじゃなくて、貧困も差別もない本当の積極的な平和ということを考える時ではないかと思います。

今日は松原新市長をお迎えして、みんなで平和のこと、子どもたちの未来のことを一緒に考える1日にできたらなと思います。どうぞ、よろしくお願ひします。